

2024

物流管理 研究部会

持続可能な物流を目指して
～荷主、事業者一体となり再構築～

 一般財団法人 中部生産性本部

Chubu Productivity Center

www.cpc.or.jp

2024年度 物流管理研究部会

趣旨

昨今の物流業界を取り巻く環境変化は激しく、ドライバー不足や、地政学的リスク等によるサプライチェーンの混乱などにより、「物流崩壊」すら危惧されております。特に本年からトラックドライバーの時間外労働の上限規制が適用され、輸送力不足が懸念されており、企業はこの2024年問題に対して何も対策を行わなかった場合には、2024年には14.2%さらに2030年には34.1%不足する可能性があるとの警告も出ております。

物流という社会インフラを支える為には、これまでの業界における商慣行の見直し、物流DXの推進、荷主の意識改革など、物流事業者のみでなく、荷主企業も一体となって変革に取り組むことが重要です。本研究部会は、物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、サプライチェーン全体の効率化・価値創造に資するとともに、高い付加価値を生み出す物流への変革を実現するために、具体的先進事例に学ぶとともに、あわせて荷主企業と物流事業者との交流を図る場として開催します。

第1例会

講演会

と き 2024年 6月 21日(金) 15:00~17:30

と ころ ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テ ー マ 「物流担当役員のミッション」

～内外比較からの示唆～

講 師 (株)野村総合研究所 未来創発センターシニアチーフストラテジスト

藤野 直明 氏

視 点 2024年問題を解決し持続的な物流を維持していくためには、荷主企業の意識改革や行動変容は不可欠であり、今まさに荷主企業の経営者層の意識改革が求められています。しかし現在において荷主企業において役員クラスに物流管理の責任者が配置されている企業はまだ少数といえます。本例会では物流担当役員(CLO/CSCO)が求められる背景とそのミッションについて、国内外の比較を交えながら、野村総合研究所 藤野氏よりお話をうかがいます。

講師を交えた意見交換会 (16:30~17:30) (来場者のみ)

第2例会

視察会

と き 2024年 7月 29日(月) 13:30~17:00

と ころ 花王(株) 豊橋工場

テ ー マ 「持続可能なサプライチェーンの実現に向けた生産・物流機能一体型拠点への変革」

～デジタルデータを活用した自動化と最適化～

講 師 花王(株) SCM部門デジタルイノベーションプロジェクトチーフデータサイエンティスト

田坂 晃一 氏

ロジスティクスセンターロジスティクス改革部

徳山 尚昭 氏

視 点 花王では人と環境にやさしく、安定して生活者・顧客の皆さまに製品をお届けできる、柔軟で効率的な生産体制と新たな物流モデルの構築をめざして、豊橋工場を生産・物流機能一体型サプライチェーン拠点へと変革しました。2023年3月に竣工した同工場は、少量多品種製品に柔軟に対応できる設計とし、物流作業の完全自動化と、隣接する物流拠点と工場の一体運営や、工場内でのトラックオペレーションの効率化を実現しています。本例会では花王豊橋工場を訪問し現場視察を交えながらお話を伺います。

第3例会

視察会

と き 2024年 9月 25日(水) 14:00~17:00

と ころ トヨタ自動車(株) 大口第2部品センター

テ ー マ 「新センターでの物流課題へのチャレンジ」

講 師 トヨタ自動車(株)

(人選中)

視 点 2021年3月に稼働した大口第2部品センターでは屋上太陽光パネルで作られた電気を使ってセンター内の照明をはじめ各種設備を稼働させています。更に水を電気分解してセンター内を走るフォークリフトの燃料に充てています。本例会ではドライバーの労働環境整備や、充填率向上、自動化やからくりカイゼン、仕事量の平均化、障がい者雇用などの多様化等の取り組みについて、労働人口の減少、ドライバー不足が加速していく現代において、その課題解決に向けた同センターの挑戦についてお話を伺います。

※都合により現場視察への参加者定員を20名までとさせていただきます。

尚、ご講演の様子は別途オンラインでご案内いたします。

2024年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

西濃運輸(株)	執行役員名古屋エリア統括マネージャー	吉田明宏氏
(株)デンソー	生産管理部輸出入物流室長	奥野浩二氏
トヨタ自動車(株)	物流管理部企画室担当部長	石崎雅士氏
日本ガイシ(株)	資材部ロジ戦略グループマネージャー	鈴木秀樹氏
ブラザーインターナショナル(株)	グローバルロジスティクス部部长	増田哲次氏
名港海運(株)	常務執行役員	山口淳氏

(組織名五十音順)

第4例会

視察会

と き 2024年11月21日(木)～22日(金) 関西地区

ところ (株)ファンケル関西物流センター 他 ※別途参加費を頂戴いたします。

テーマ **「自動化・省人化を追求した物流センターによる価値向上」**

視 点 ファンケル関西物流センターは2021年の稼働からパレット自動倉庫やケース自動倉庫などを導入し、入荷や保管、補充作業人員を関東物流センター比で65%削減。製品の搬送ラインではピッキングロボットなどを導入し、自動化によって作業人員を40%削減を実現しています。人材不足・労働力不足の中で物流センターのあるべき姿を追求する同センターの取り組みについて現場訪問と併せてお話を伺います。

※ 11/22(金)については関西地区での視察先を折衝中

第5例会(1/22)、第6例会(3/11)につきましては社会情勢変化や、ご登録者の皆様へのアンケートを反映させ確定いたします。都合により日程変更の可能性がございますことご了承願います。各例会の最新状況及びアンケートフォームは中部生産性本部HPをご確認ください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/125/>



第5例会

と き 2025年1月22日(水) (予定)

第6例会

と き 2025年3月11日(火) (予定)

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

参考 2023年度登録組織一覧 (2024/3/31時点)

(株)アイシン、アイチ物流(株)、伊勢湾海運(株)、カリツー(株)、キムラユニティー(株)、三岐通運(株)、三協(株)、鈴与(株)、西濃運輸(株)、大同特殊鋼(株)、大同ロジテック(株)、瀧定名古屋(株)、タキヒヨー(株)、中部運輸局、中部経済産業局、TBロジスティクス(株)、(株)デンソー、(株)デンソーロジテム、東陽倉庫(株)、トーエイ(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、アドバンス・ロジスティクス・ソリューションズ(株)、トヨタ車体(株)、豊田通商(株)、トヨタ紡織(株)、トヨタモビリティパーツ(株) 岐阜支社、トヨタ輸送(株)、ナゴヤ SHIPPING(株)、ニチハ(株)、日東工業(株)、日本ガイシ(株)、日本特殊陶業(株)、日本貨物鉄道(株)、日本トランスシティ(株)、日本トランスシティ労組、日本メナード化粧品(株)、濃飛倉庫運輸(株)、ビューテック運輸(株)、(株)フジトランスコーポレーション、ブラザーインターナショナル(株)、ブラザー販売(株)、ブラザーロジテック(株)、ホンダロジコム(株)、マルサンアイ(株)、丸太運輸(株)、(株)水谷運輸倉庫、(株) Mizkan、名港海運(株)、矢作建設工業(株)、(株)ヨコタエンタープライズ、リンナイ(株)、ロジスティード中部(株)

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/125/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き 2024年6月21日(金)～2025年3月11日(火) (年間6回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員企業 …… 93,500円

一般企業 …… 137,500円

1組織2名登録
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月14日(金)までをお願いいたします。

6月15日(土)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対象

物流部門責任者及び担当者

申込締切日

2024年6月14日(金)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)
- ⑤ 第4例会の参加には別途参加費を頂戴いたします。

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更・参加の制限をさせていただきます場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 高橋・春田